

外来での看護師の関わりについて (外来がん化学療法を受けられている患者様と御家族を対象に)

2023年11月16日(木)
1階外来 がん化学療法看護認定看護師
原口 幸恵

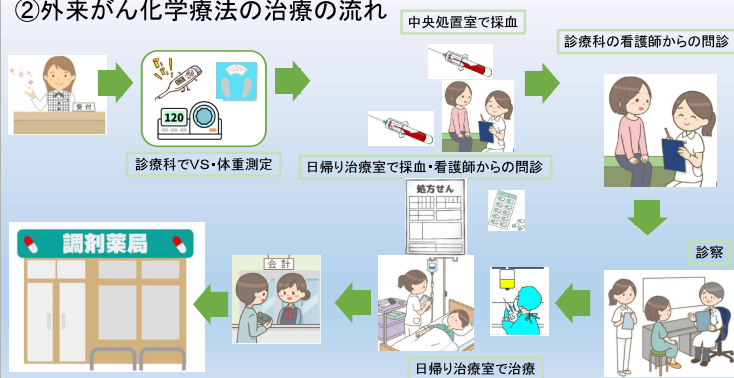
本日の内容

- ①当院でのがん化学療法治療について
- ②外来がん化学療法の治療の流れ
- ③外来での看護師の関わりについて
有害事象の有無・程度の確認、自宅での療養状況等の聞き取りやセルフケアの指導

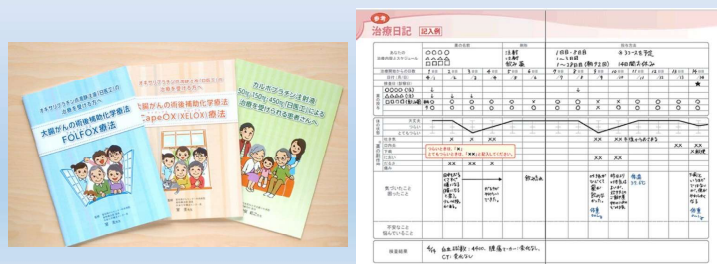
①当院でのがん化学療法治療

- 主に消化器がん・乳がん・泌尿器がんといった固形腫瘍の治療を行っている
- 診療科の主治医が、がん化学療法治療を実施している
- 認定看護師の配置
がん化学療法認定看護師; 日帰り治療室2名 外科外来1名
緩和ケア認定看護師; 西4病棟1名

②外来がん化学療法の治療の流れ



③外来での看護師の関わり 有害事象の有無や程度、自宅での療養状況の確認



PS(パフォーマンスステータス)

Grade	有害事象の重症度
0	全く問題なく活動できる。発症前と同じ日常生活が制限なく行える。
1	肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業は行う事ができる。例: 軽い家事、事務作業
2	歩行可能で、自分の身の回りの事は全て可能だが、作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
3	限られた自分の身の回りの事しかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす
4	全く動けない。自分の身の回りの事は全くできない。完全にベッドか椅子で過ごす

CTCAE(有害事象共通用語基準 日本語訳JCOG版 Ver5.0)

項目	Grade 1	Grade 2	Grade 3	Grade 4	【定義】
熱度	38.0-39.0℃	>39.0-40.0℃	>40.0℃が≧24時間持続	>40.0℃が>24時間持続	基準値と上限を超える発熱の上昇 ※発熱は中等度以上の熱を指す
白血球増多	<LLIN-3.000/mm ³	<3.500-2.000/mm ³	<2.500-1.000/mm ³	<1.000/mm ³	白血球は正常範囲より増加する
白血球減少	<LLIN-1.500/mm ³	<1.500-1.000/mm ³	<1.000-500/mm ³	<500/mm ³	白血球は正常範囲より増加が少ない
好酸球性中核異形性			ANC<1.000/mm ³ でかつ、 1個以上、80.3%を超える。または 1時間を超えて観察する SRGに上る食物粒	ANC<1.000/mm ³ でかつ、 1個以上、80.3%を超える。または1時間を超えて観察するSRGに上る食物粒 ※ANCは好中球の割合	
貧血	ヘモグロビン≦LLN-10.0 g/dL	ヘモグロビン≦LO-8.0 g/dL	ヘモグロビン<8.0g/dL 補血を要す	血液を要す 輸血を要する	血色素100 mL中のヘモグロビンの量減少。 鉄質・鉄結合の能力低下、鉄欠乏、鉄質の吸収障害、慢性腎臓病、尿毒症、尿毒症に伴う貧血
血小板数減少	PLT<75.000/mm ³	<75.000-50.000/mm ³	<50.000-25.000/mm ³	<25.000/mm ³	血小板数は血小板中に減少が少い ※血小板は、血液の凝固作用には重要な成分である
出血傾向	軽微な出血を要しない	軽微な出血を要する	重症化力の低下	重症化力の低下	
シラップ（電通）	腸管の症状、治療を要しない	中等度の症状、内科的治療を要する ※入院により自然生体活動性の回復	重度の症状、入院・支援が必要 ※、その日の自然生体活動性の回復	重症の症状、入院・支援が必要 ※、その日の自然生体活動性の回復	入院での経過観察により、反復性のものがある、精確的な診断に一致する
腹痛	軽微な又は中等度の疼痛の発生、又は中等度以上に増加する、治癒に困難な	中等度又は中等度の疼痛の発生、又は中等度以上に増加する、治癒に困難な	重度の疼痛の発生（注）とどが長時間続く。	重度の疼痛の発生（注）とどが長時間続く。	腹膜炎が生じる可能性：広まらなければ十分だが
口腔粘膜病変	症状がない、または軽度の炎症や潰瘍を要しない	軽度口瘡：1-2箇所以内、中等度の炎症や潰瘍を要する	重度の疼痛、軽度口瘡：3-5箇所、中等度の炎症、重傷の炎症を要する	重度の疼痛、軽度口瘡：3-5箇所、中等度の炎症、重傷の炎症を要する	口腔粘膜の清潔または炎症
排便不全	排便生体の変化を伴わない味覚異常	排便生体の変化を伴った味覚異常（例：前口にブラインド）、平明感、味の消失			食物の摂取に支障が出る、嗅覚の下に上ることがある

重症度（スケール）

重症度の程度は以下のgrade1～5の5段階に分類される

■重症度の目安

重症度	定義
grade1	軽症；症状がない，または軽度の症状がある；臨床所見または検査所見のみ；治療を要しない
grade2	中等症；最小/限/局的/非侵襲的治療を要する；午睡相応の身の回り以外の日常生活動作の制限
grade3	重症または医学的に重人であるが，ただちに生命を脅かすものではない；入院または入院期間の延長を要する；身の回りの日常生活動作の制限
grade4	生命を脅かす；緊急処置を要する
grade5	有害事象による死亡

CTCAC中のセミコロン（;）やスラッシュ（/）は「または」を意味します

倦怠感

CTCAE v5.0 Term 【定義】	Grade 1	Grade 2	Grade 3
倦怠感 【主訴的な不快感、だるさ、元気がない】	だるさがある、または元気がない	身の回り以外の日常生活動作を制限するだるさがある、または元気がない状態	身の回りの日常生活動作を制限するだるさがある、または元気がない状態

悪心

CTCAE v5.0 Term [定義]	Grade 1	Grade 2	Grade 3
悪心 【ムカムカ感や嘔吐の衝動】	摂食習慣に影響のない食欲低下	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量の減少	カロリーや水分の経口摂取が不十分；経管栄養/TPN/入院を要する

The screenshot shows the 'R5/10/26' report in the 'R5/10/26' window. The report displays a table of data for 'R5/10/26' and 'R5/10/26'. The table has columns for 'R5/10/26' and 'R5/10/26'. The data is organized into rows, with the first row showing 'R5/10/26' and 'R5/10/26'. The table is titled 'R5/10/26' and 'R5/10/26'.

